

平成26年度 全道社協職員研究協議会開催要綱

主催：北海道社協職員連絡協議会

1 趣 旨 北海道内社協職員のスキルアップと各地区の取り組みの相互把握、情報交換を目的に本研究協議会を実施いたします。

2 と き 平成26年8月7日（木）～8日（金）

3 と ころ 北海道立道民活動センター（かでる2・7）

（札幌市中央区北2条西7丁目1番地）

受付：730研修室（12：30～）

1日目 実践発表：（第1分科会）920研修室
（第2分科会）1010研修室
（第3分科会）1020研修室

2日目 講 義：520研修室

4 参加対象/定員 道内の市町村社協職員／100名

5 参加費 1,000円（当日、受付にてお支払いください）

6 プログラム

【1日目】

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
				受 付						
				代議員会 会長表彰	移動		実践発表 (3分科会)	休憩・移動	情報交換会	

【2日目】

10	11	12
講義	閉会	

7 内 容

【1日目】

（1）北海道社協職員連絡協議会代議員会及び会長表彰式（13：00～14：00）

（2）実践発表（3分科会）（14：25～17：00）

※別紙タイムテーブルを御参照いただき、御希望の発表をお聴きください。
ただし移動は、休憩時間（10分）にお願いします。

（3）情報交換会（18：00～19：30）

【2日目】

- (4) 講義「地域にある困窮の実態とはー社会福祉協議会の役割とはー」(10:00～11:30)
講師 ヒューマンハーバー・AI 池田 真紀 氏
※北海道内社協職員のスキルアップを目的に地域における困窮の実態と社会福祉協議会の役割について学びます。

【講師略歴】

民間の在宅介護、施設介護職員を経て、東京都板橋区へ入庁。14年間板橋福祉事務所に勤務されたのち札幌へ移住。現在は全道各地で、生活保護や生活困窮者関係制度等の福祉に関することから防災・減災・まちづくり等、幅広い分野での講演活動に取り組んでいる。
主な資格は、精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・防災士等。

8 参加申込

別紙参加申込書に必要事項を御記入の上、下記あて **7月25日(金)** までにFAXにてお申込みください。

9 情報交換会について

全道の社協職員の情報交換、交流の場として、次のとおり開催いたしますので、御参加くださいますようお願いいたします。

- (1) と き 平成26年8月7日(木) 18:00～19:30
- (2) 参加費 3,000円(研修参加費とあわせて受付にて承ります。)
- (3) その他 キャンセルについては、8月4日(月)までをお願いします。(8月5日以降はキャンセル不可)
- (4) 会 場 WORLD JAPANESE FOODIN'EN(エン)
(住 所 札幌市中央区南2条西6丁目土肥ビル1階 TEL 050-5834-4687)

10 代議員会関係

研修初日のプログラム開始前に同会場にて、北海道社協職員連絡協議会代議員会及び会長表彰式を開催いたします。

11 問合せ先・申し込み先

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課(担当:片岡・山崎)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター3階
TEL 011-241-3977(直)
FAX 011-271-3956

平成26年度全道社協職員研究協議会実践報告<分科会タイムテーブル>

発表テーマ上段の数字は、以下の分類としています。

①小地域福祉活動 ②ボランティア ③地域福祉実践計画 ④日常生活自立支援事業 ⑤防災・災害 ⑥介護保険・障がい者関係事業 ⑦生活困窮者対策

	第1分科会 (920研修室)	第2分科会 (1010研修室)	第3分科会 (1020研修室)
14:25 開会 14:30 ～ 14:50	【①】 『「見守り訪問活動」実践までの3年間の歩み～地域と社協と専門機関の連携・協力～』 札幌市清田区社会福祉協議会 事務局次長 大下 和章	【②】 『千歳市社会福祉協議会のボランティアセンター運営について』 千歳市社会福祉協議会 地域福祉課・ボランティア係長 遠藤 仁利	【⑥】 『根室市における外出支援事業について』 根室市社会福祉協議会 主事 垂井 強志
休憩・移動(10分)			
15:00 ～ 15:20	【①】 『新ひだか町三石における顔の見える小地域福祉活動の展開～お互いを見守る仕組みづくり～』 新ひだか町社会福祉協議会 三石支所主幹 中川 睦季	【②】 『「豪雪地帯！岩見沢」～除雪ボランティアの現状と課題～』 岩見沢市社会福祉協議会 地域福祉課係長 紅露 康太	【④】 『日常生活自立支援事業～1市3町の取り組みと今後の展開～』 士別市社会福祉協議会 事務局主幹 生方 輝喜
休憩・移動(10分)			
15:30 ～ 15:50	【①】 『町内会・自治会の世代間交流促進・活性化の取り組み～イベント用品(縁日グッズ)貸出事業について～』 今金町社会福祉協議会 事務局長 辻 紀英	【②】 『介護予防から地域を支えるボランティアポイント事業の取り組みについて～自らの健康づくりから社会貢献へ～』 池田町社会福祉協議会 主事 畠中 勇志	【⑤】 『網走市地域福祉会議による防災福祉の地域づくり』 網走市社会福祉協議会 総務・地域福祉課地域福祉係 係長 新海 康孝
休憩・移動(10分)			
16:00 ～ 16:20	【①】 『とままえ社協の福祉事業について～除雪サービスの現状・介護予防事業への期待～』 苫前町社会福祉協議会 主査 内田 五月	【⑦】 『生活困窮者自立支援事業について』 稚内市社会福祉協議会 事務局長 梶屋 義明	【⑥】 『行政移行の特別養護老人ホームの運営について～厚岸町社協の新たな挑戦～』 厚岸町社会福祉協議会 施設長 小池 文一郎
休憩・移動(10分)			
16:30 ～ 16:50	【①】 『京極町におけるサロン事業の取り組み～住民の主体性への試み～』 京極町社会福祉協議会 福祉活動専門員 阿部 啓	【③】 『地域福祉実践計画策定状況について』 函館市社会福祉協議会 事業部長 阿知波 健一	【⑤】 『災害時における社協職員による住民支援のあり方について』 登別市社会福祉協議会 総務課総務係長 坂本 大輔